

**発行: 荻窪地域区民センター協議会** 〒167-0051 杉並区荻窪2-34-20 **☎**3398-9127 FAX 3398-9128 ホームページ https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/ 荻窪地域区民センター 杉並区荻窪2-34-20 **☎**3398-9125 令和6年11月1日から休館

※荻窪会議室 杉並区南荻窪2-28-13 令和6年11月から協議会事務局移転予定 ※コミュニティふらっと本天沼 杉並区本天沼2-12-10 令和6年10月1日開館



### 地域アートとの出会い! 開催案内 ★日 時:12月14日(土)午前10時~午後4時 12月15日(日)午前10時~午後3時 場: コミュニティふらっと本天沼(会場が通常と異なります) ★会 催: 荻窪地域区民センター協議会

# 開催案内

ハク・映画音楽 他

- **★**日 時:11月9日(土)午後1時30分~3時(1時開場)
- 場:コミュニティふらっと本天沼(会場が通常と異なります)
- **員**:30名 ★参加費:無料
- 演:吉久亜紀 他(バイオリン・チェロ・ボーカルユニット) ★出
- ★申込締切:10月27日(日) \*参加希望の方はP4をご覧ください。

### 会場案内図(コミュニティふらっと本天沼)

●杉並区本天沼2-12-10 ●荻窪駅から徒歩15分



※問い合わせ先:荻窪地域区民センター協議会 ※会場明記のないものは全て、荻窪地域区民セン ※イベント・講座等は変更になることもあります。 ターが会場です。 **2**03-3398-9127

8 □ 17日❷ 広報紙「わたしのおぎくぼ」 14日⊕・15日 [アート展] №372 1・2・3月号発行 (会場:阿佐谷地域区民センター) (会場:コミュニティふらっと本天沼) 「活弁士が無声映画を語る」

12 月

(集合:杉並清掃工場)

9 ⊕ 23日●・12月21日●、1月18日● (会場:荻窪会議室) (会場:コミュニティふらっと本天沼) ~とびきり自由な17音の世界~ 「初心者のための川柳教室」 「地域ふれあい アフタヌーンコンサート」

26日⊕ 「昭和100年記念 「地域懇談会」

めずらしい戦前の報道写真」

19 12 日 日 日

「あそび市」出店(会場:松溪中学校)

●6日電「ゆう杉並地域ふれあいデー 5日⊕「防災フォーラム」 5 ⊕ (会場:荻窪小学校) あきまつり2024」出店 2024]出店(会場:ゆう杉並) 荻窪小学校子育てネットワーク

これからのスケジュ Ī

Jb



## 荻窪音楽祭

荻窪でクラシック音楽を聞く4日間。 心を込めた演奏が心のふれあいを広め、きっと住みよい街にしてくれる。

荻窪音楽祭は荻窪を、住んでみたい、住んでいて良かった、 これからも住み続けたい街、そんな心豊かに暮らせる街にした いとの思いから、2000年に始まりました。

第37回は2024年11月7日(木)~10日(日)の4日間の予定で す。

実行委員約30名とボランティア約30名による音楽祭です。 60~70組の演奏家が20会場46公演を開催し、延べ5000人の 聴衆が楽しみます。基本的には鑑賞無料で、演奏の場を探して いる演奏家に場を提供することも目的のひとつです。

クラシックだけでなく、プロからアマまでアコースティック (電子音を出さない) 演奏を、生音で楽しんでもらうことがコ ンセプトです。

### ★魅力的な会場がたくさん

\*かふぇ&ほーるwith游\*郷土博物館分館東棟\*杉並公会 堂大ホール・小ホール・グランサロン\*大田黒公園記念館\*銀 行\*証券会社\*教会\*スポーツジム\*レストランでの自主コン サートなど、会場は多数です。YouTube"おぎチャンネル"でも 配信しています。音楽を通じて、街・人・物・店との出会いを 楽しんでください。



荻窪タウンセブン屋上



荻窪地域区民センタ-



荻窪法人会チャリティコンサート



名曲喫茶ミニヨン

### ★素敵なタイトルに惹かれます

\*公園のサロンコンサート\*O歳時からのコンサート\*ハー モニカによるタンゴ・アラカルト\*荻窪サファリの昼下がり\* 木漏れ日コンサート\*オーボエのひととき\*朗読音楽劇フラン ダースの犬\*sing to the future\*天空からの響き\*デンマー クの秋など、会場独自のタイトルに誘われて行きたくなります。

### **★フレッシュジュニア・コンサート**

"本物に触れる機会を子どもた ちに! "という目的で、選考審査 会で選抜された小中高生が、日 本フィルハーモニー交響楽団(杉 並区が本拠地)と共演します。 ここから世界に羽ばたく人材も 第11回 フレッシュジュニア・コンサート



生まれています。日本フィルは、企画から演奏まで音楽祭の一 翼を担っています。

### ★みらい夢チャリティコンサート

姉妹都市である南相馬市の中 学吹奏楽部を招聘して、杉並区 の中学生や日本フィルと共演し ます。"エールを送ろう・力をも らおう・ずっとずーっとエール を絶やさない"との思いで南相馬 第9回 みらい夢チャリティコンサート



と杉並を結び、東北震災支援の一環として継続していきます。

### ★荻窪への思い

この荻窪の地に住んでいることがささやかな誇りとなるよ う、これからも「荻窪音楽祭」を開催していきます。

#### 「クラシック音楽を楽しむ会・荻窪」の会

連絡先:〒167-0051杉並区荻窪5-18-14 (株)興建社内

電 話:03-5347-0244(月~金 10:00~17:00) メール:info@ongakusai.com



### 荻窪地域区民センター リニューアル工事による休館のお知らせ

### 休館期間

(※改修後の具体的な開館日は決まり次第お知らせいたします。)

### 2024年11月1日~2026年6月30日(予定)

老朽化した設備機器の更新を含めた大規模改修工事のため、工事期間中は休館 となります。施設をご利用の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご理解・ご 協力の程、よろしくお願いいたします。

※改修工事は館内のロッカー等の什器も全て撤去しての工事となります。ロッカー、レターケースの利 用や棚等に私物を保管されている場合には、10月末までにお引き取りをお願いします。期日までにお 引き取りがない場合は廃棄処分とさせていただきますのでご了承ください。

### お問い合わせ先

- ●施設のご利用について 荻窪地域区民センター **☎**03-3398-9125
- ●改修工事について

杉並区地域課施設担当 ☎03-3312-2111(代表) 地域課荻窪地域活動係 **2**03-3398-8261

## 「荻窪の記憶」

## 日比谷公園で考えたこと

猛暑の中、日比谷公園に行ってきました。日本初の近代 的洋風公園が神宮外苑同様再開発の対象になり、樹木の伐 採でも問題になっていると聞いたからです。

朝10時、公園には、測量用の棒をもった一団を除けば中高年の夫婦連れや外国人観光客がちらほらと見えるだけ、特に普段と変わったところは見当たりません。いったい、再開発とは、何を、何のために行おうとしているのか。日陰を求めて園内の池の畔にある東屋の下で、ネットで検索した『日比谷公園再生整備計画』に目を通すことにしました。これはその文章の一部です。

「日比谷公園の再生整備においては、都心の緑の骨格を 形成し日本を代表する公園としての象徴性を持たせ、周辺 のまちとの連続性を高めるとともに、公園全体を都市のグ リーンインフラとして捉えていく」

炎天下で読むにはふさわしいとはいえない文章ですが、問題なのは「周辺のまちとの連続性を高める」というくだり。日比谷通りをはさんで向かい合う公園と内幸町のビジネス街をつなぐ「道路上空公園」などが計画されているからです。もし、実現すれば大きく公園の景観を変え、その工事には多くの樹木の伐採がともなうとみられています。

このところ、東京では公園や緑地を再開発しようという動きがあちこちで持ち上がっていますが、そもそも公園とは時代のニーズに合わせて変えるべきものなのでしょうか。ニューヨークのセントラルパークやロンドンのハイドパークが、新時代に向けてリニューアルしたなどという話は聞いたことがありません。

この際、先人の見織にも学ぶべきかもしれません。まだ 日比谷公園が開園する前の明治28年のことです。市区改正 委員会(首都東京の都市計画を進める委員会)に、内務省



雲形池と内幸町のビル群(日比谷公園)

から日比谷公園の敷地のうち三千坪を東京図書館用地に貸してもらえないかと言ってきました。しかし、委員の一人で市会議員の佐久間貞一は『日比谷公園は引き継ぎを受けたものの僅々四万坪足らずで、大都府の中央公園としては全く狭すぎる。殊に勅令で確然と公園に定められているのに図書館の建設をこの地域に求めることは不当もはなはだしい』と主張しました\*。ただでさえ、公園の敷地が狭いこと(日比谷公園の面積はセントラルパークの21分の1)を指摘したうえで、たとえ公共性の高い図書館といえども公園のための敷地を譲るわけにはいかないと主張したのです。身の丈を心得、原則を守る姿勢こそ、いま求められているものではないでしょうか。

杉並区にも、昭和5年内田秀五郎町長の尽力により明治神宮周辺地区に次いで風致地区に指定された善福寺公園がありますが、これも開発から武蔵野の自然を守るためでした。目まぐるしく変化する東京にあって、変化は四季のめぐりと植物の成長だけ、変わらないことこそ人々が公園に求める「癒し」なのではないでしょうか。

※東京都公園協会・東京公園文庫『日比谷公園』より 荻窪地域区民センター協議会OB 松井和男

### 開催報告

### さいえんす縁日 7月28日(日)

5歳から12歳を対象に「さいえんす縁日」が開催されました。37℃に近い酷暑日でしたが、当日予約には長い行列ができました。12のプログラムや販売コーナーも盛況で、子ども約240名(付き添い・未就学児を含め約480名)が来館し、夏休みの一日を楽しみました。





### 開催案内

### 「昭和100年記念 めずらしい戦前の報道写真



第1部:講演

「戦前の報道写真からみる庶民 の生活風景」

第2部:参加者との交流

- ①講演内容の感想と質疑
- ②参加者持参写真の紹介
- (紹介したい写真の有無を申 し込み時に記載)
- 講師:石黒敬章(日本写真芸術学会評議員)
- ■日 時: 10月26日(土)午後2時~4時
- 場 所:荻窪地域区民センター第1・2集会室
- ●定員:40名 ●参加費:200円
- ●申込締切:10月13日(日) ※参加希望の方はP4をご覧ください。

### **講座などのご案内** ※スケジュール変更の場合はホームページなどでお知らせします。

講座名	内容•講師	開催日·時間·会場	定員	参加費	申込締切
昭和100年記念 めずらしい戦前の報道写真	第1部:講演「戦前の報道写真からみる庶民の生活風景」 第2部:参加者との交流(紹介したい写真の有無を申し 込み時に記載) 講師:石黒敬章(日本写真芸術学会評議員)	10月26日(土) 午後2時〜4時 荻窪地域区民センター	40名	200円	10月13日(日)
荻窪音楽祭 地域ふれあい アフタヌーンコンサート	クラシック・映画音楽他 出演: 吉久亜紀 他 (バイオリン・チェロ・ボーカルユニット)	11月9日(土) 午後1時30分〜3時 コミュニティふらっと本天沼	30名	無料	10月27日(日)
初心者のための川柳教室 〜とびきり自由な17音の世界〜	「川柳なんて縁がない」そう思っている方にこそ来 ていただきたい講座です。 講師:暮田真名「川柳句会こんとん」主宰	11月23日、12月21日、 1月18日 午後1時~3時 各土曜日(3回) 荻窪会議室	20名	300円	10月25日(金)
大人の社会科見学 〜杉並清掃工場〜	映像でごみの処理について学んでから、工場職員の方に工場内を案内してもらいます。 講師:東京二十三区清掃一部事務組合	11月28日(木) 午後1時30分~3時 集合:杉並清掃工場	20名	無料	11月10日(日)

【講座の申込方法】 [講座の申込方法] 往復はがきに加え、荻窪地域区民センター協議会ホームページ(右の二次元コード)からも申込ができます。 応募締切の数日後に結果をご連絡します。応募者多数の場合は抽選です。

- ◆往復はがきの場合(1人1枚)①受講講座名、②住所、③氏名(フリガナ)、④年齢、⑤電話番号を明記の上、 荻窪地域区民センター協議会(〒167-0051 荻窪2-34-20)宛お申し込みください。
- ◆ホームページの場合受講希望の講座にアクセスし、フォームに沿って必要事項を入力し、お申し込みください。 なお、ホームページの開催案内の掲載開始は申込締切日の概ね1か月前を予定しています。



### 開催案内

### 初心者のための川柳教室 ~とびきり自由な17音の世界~

7年前、1冊の川柳句集をきっかけに、わたしは川柳に出会いました。その本は「川柳といえば『サラ川』か『シルバー川柳』でしょ」と思っていた私に、底抜けに自由で懐の深い「現代川柳」の世界があることを教えてくれました。「川柳なんて縁がない」・・・・・・そう思っている方にこそ来ていただきたい講座です。川柳をみんなで読んで、作りましょう。



講師:暮田真名

- ★講師:暮田真名(「川柳句会こんとん」主宰、「砕氷船」「当たり」同人)
- ★日 時:11月23日、12月21日、1月18日 各土曜日(3回) 午後1時~3時
- ★会 場:荻窪会議室(会場が通常と異なります)
- ★定 員:20名 ★参加費:300円
- ★申込締切:10月25日(金) \*参加希望の方は上記をご覧ください。

### 会場案内図(荻窪会議室)

●杉並区南荻窪2-28-13 ●荻窪駅から徒歩12分



### 郷土博物館分館 問合せ: ☎5347-9801

## 国指定史跡復原整備完成記念企画展「荻外荘」と近衛文麿

### 西棟1・2階 展示室

荻窪の閑静な住宅街にある「荻外荘」は、大正天皇の侍医頭を務めた医学者・入澤達吉の別邸として昭和2年に建てられ、政治家・近衞文麿が昭和12年の第一次内閣期から昭和20年12月に自決するまで過ごしました。政治の転換点となる重要な会議が数多く行われた場所であることから、平成28年3月、国の史跡に指定されました。本年12月から、近衞文麿居住当時の状態へ復原整備された「荻外荘」を一般公開します。

本展では、復原整備の完成を記念して、「荻外荘」創建時の資料や 近衞家旧蔵資料を中心に展示し、昭和前期の歴史をたどります。

【開催期間】令和6年10月19日(土)~令和7年1月26日(日)

【展示解説】令和6年11月23日(土·祝)、12月22日(日)

午後2時~2時30分 西棟2階展示室 予約不要(お時間に直接展示室へお越しください。)

場 所:杉並区立郷土博物館分館

(杉並区天沼3-23-1 天沼弁天池公園内)

●開館時間:午前9時~午後5時

●休 館 日:毎週月曜日と第3木曜日、年末年始(12月28日~1月4日) 11月4日(月・振休)、1月13日(月・祝)は開館、翌日休館

●観 覧 料:無料

「地域からのお知らせ」のコーナーに掲載したい地域情報がありましたら、センター協議会へFAXでご連絡ください。FAX.3398-9128

### 荻窪地域区民センター協議会からのお知らせ

委員会の 日程 9月24日(火) 午後1時~ 会場:荻窪地域区民センター 10月29日(火) 午後1時~ 会場:荻窪地域区民センター

11月26日(火) 午後1時~ 会場:荻窪会議室

12月17日(火) 午後1時~ 会場:荻窪会議室

\*委員会は一般公開です。傍聴を希望される方は事務局までお申し込みください。